

設備監視制御システム(MUDIC500V)

1 概要

東光高岳は、監視、制御、記録、伝送などにおける豊富な技術を活かし、一般電力需要家の電力設備をはじめ、工場付帯設備や下水処理などの設備分野に適用することのできる設備監視制御システム—MUDIC^{注1)}—を提供している。

この度、下水処理設備監視向けに最新のFAコンピュータを採用するとともに、機能強化を図ったのでここに紹介する。

2 機能

表1に主要監視制御機能一覧を示す。

今回、グラフィック設定機能および、帳票フォーマット作成機能を新規開発し、機能強化した。

3 特長

- (1) ハードウェアとして最新のFAコンピュータを採用し、基本OS^{注2)}にWindows Server 2016^{注3)}を採用した。
- (2) 監視制御機能を実現するためのデータは、従来、エンジニアリング機能で設備運用に必要なデータのみ、運用中も変更可能としていたが、グラフィック表示や帳票記録のフォーマットデータは、システムとは別のデータ設定ツールにより、メーカーにて変更していた。

この度、新たにグラフィック設定機能(図1)および帳票フォーマット作成機能(図2)を開発し、フィールド名称などの軽微な変更は、お客さま自身でシステム運用中に変更可能とした。

表1 主要監視制御機能一覧

機能項目	機能項目
警報監視機能	印字機能
故障監視	メッセージ記録
機器状態監視	帳票記録
上下限監視	ハードコピー
監視ロック	エンジニアリング機能
画面表示機能	名称関連設定
グラフィック表示	ポジション関連設定
メッセージ表示	表示関連設定
継続故障表示	帳票関連設定
状態/計測一覧表示	自動制御関連設定
トレンドグラフ表示	システム関連設定
帳票表示	グラフィック設定(新規)
統計グラフ表示	帳票フォーマット作成(新規)
制御機能	
手動操作	
デマンド監視制御	
力率監視制御	
スケジュール制御	

4 今後の予定

今後の予定として、付箋、札掛け機能など設備運転支援機能を中心に、さらなる機能拡充をはかる予定である。

■ 語句説明

注1) MUDIC : Multi Use Distributed Integration Computer control system

注2) OS : Operating System

注3) Windows Server 2016 は、Microsoft の商標。

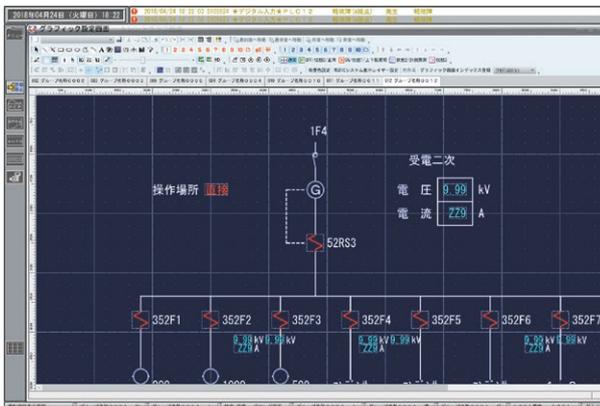


図1 グラフィック設定機能画面

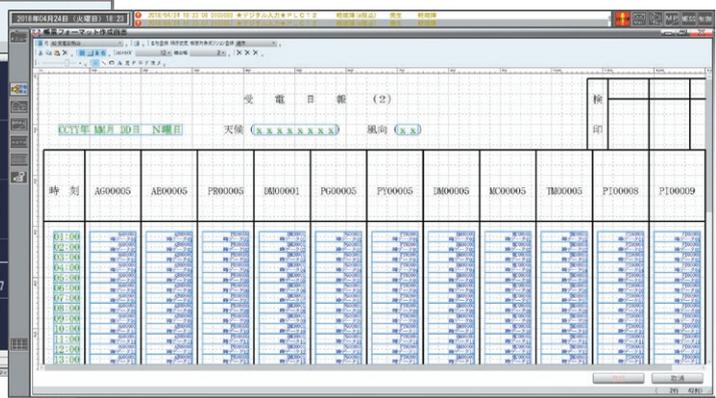


図2 帳票フォーマット作成機能画面